

平和首長会議加盟自治体の皆様

平素より平和首長会議の活動にご支援・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。  
平和首長会議の近況をお知らせします。

<<今号の内容>>

\*\*\*\*\*

- ◆平和首長会議加盟自治体数が158か国・地域 6,000自治体に
- ◆NPD I（軍縮・不拡散イニシアティブ）広島外相会合の開催
- ◆セメイ市長夫妻及び駐日カザフスタン大使が広島を訪問
- ◆平和首長会議ニュースレター第34号を発行
- ◆インド2020ビジョンキャンペーンのパンフレットが完成
- ◆バイクフォーピース世界一周ツアー欧州区間を完走
- ◆スコットランド核軍縮キャンペーン（CND）スプリングウォーク2014
- ◆加盟都市の活動紹介（グラノラズ市（スペイン））
- ◆平和首長会議原爆ポスター展を開催しましょう！
- ◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！  
- 「核廃絶！ヒロシマ・中高生による署名キャンペーン」が約4万筆の署名を提出
- ◆3月の平和首長会議会長訪問
- ◆前号の訂正

\*\*\*\*\*

=====

**◆平和首長会議加盟自治体数が158か国・地域 6,000自治体に**

=====

皆様のご理解とご協力により、今月88都市が新たに加盟し、平和首長会議の加盟自治体数は4月1日現在で6,000自治体（158か国・地域）となりました。2011年9月に5,000都市に達してから、2年5か月で1,000自治体の加盟自治体数増加を達成しました。皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

日本国内では、北海道滝川市、福島県相馬市など新たに29自治体が加盟し、国内の加盟自治体数は1,439自治体となりました。今回、千葉県、大阪府及び、岡山県の全自治体が平和首長会議に加盟したことにより、11府県（千葉県、三重県、滋賀県、大阪府、和歌山県、岡山県、広島県、山口県、愛媛県、高知県、大分県）において全自治体が加盟したことになります。

海外については、テヘラン平和博物館の加盟要請活動により、イランから56都市が加盟したほか、イタリア、オランダ、ノルウェーからそれぞれ1都市が新たに加盟しました。

引き続き近隣未加盟自治体や姉妹都市への働き掛けなど皆様のご支援をよろしく申し上げます。

▼4月1日付新規加盟自治体一覧

[http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2014/newmembers1404\\_jp.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2014/newmembers1404_jp.pdf)

▼加盟自治体マップ

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/membercity/map.html>

▼国別加盟都市数一覧

[http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/01\\_monthly\\_updating/07\\_membership\\_by\\_country\\_jp.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/01_monthly_updating/07_membership_by_country_jp.pdf)

=====

**◆NPD I（軍縮・不拡散イニシアティブ）広島外相会合の開催**  
[4月11日～12日]

=====

日豪を中心とした非核兵器国 12 か国（日本、オーストラリア、カナダ、チリ、ドイツ、メキシコ、オランダ、ナイジェリア、フィリピン、ポーランド、トルコ、アラブ首長国連邦）の外相が、2010 年の NPT 再検討会議での合意事項を着実に履行するとともに、核軍縮・不拡散に関する創造的な政策を話し合う NPT I（軍縮・不拡散イニシアティブ）外相会合が、4 月 11 日（金）、12 日（土）に広島市で開催されました。

当会合の広島開催は、各国の外相たちに、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を願う広島市民の思いを伝えるまたとない機会であるため、同会合の行事に原爆死没者慰霊碑への参拝・献花、平和記念資料館の見学、被爆体験証言の聴講等の行事を組み込み、各国外相等に被爆者の体験や平和への思いをしっかりと受け止めていただきました。

また、当会合に合わせて開催した核軍縮シンポジウムや各国外相と被爆者や市民等との意見交換会の場において、松井一實広島市長が被爆地及び平和首長会議を代表して、核兵器の非人道性を訴えるとともに、2020 年までの核兵器廃絶の実現を願うメッセージを発信しました。

=====

### ◆セメイ市長夫妻及び駐日カザフスタン大使が広島を訪問

[3 月 28 日]

=====

カザフスタンのセメイ市長夫妻及び駐日カザフスタン大使が広島を訪問し、平和首長会議会長である松井広島市長と会見するとともに、小溝事務総長と協議を行いました。セメイ市長は、「セメイ市は反核運動を始めてから 25 年になります。広島市民のように、セメイ市民も、核兵器の恐ろしさを十分に理解しています。去年セメイ市で平和首長会議のキャンペーンが行われ、また平和首長会議総会に参加して、この平和首長会議の重要性を理解しました。リーダー都市になるという松井市長の御提案を私たちは喜んで受け入れます。」と述べ、昨年 10 月に出されたリーダー都市への就任要請を、今回の訪問に際し了承しました。

セメイ市は、セミパラチンスク核実験場で 40 年間に渡って 458 回もの核実験が行われた地であり、多くの市民が多大な被害を受けました。核実験場が閉鎖された 8 月 29 日は、国連決議により、2009 年 9 月に「核実験に反対する国際デー(国際反核の日)」として認められ、毎年記念行事が実施されています。

=====

### ◆平和首長会議ニューズレター第 34 号を発行

=====

3 月末、平和首長会議ニューズレター第 34 号を発行しました。第 34 号は、昨年 8 月に開催された総会をはじめとする平成 25 年度の活動について紹介しています。今号からページ数が、これまでの 4 ページ立てから 16 ページ立てにリニューアルしました。ニューズレターは、年 1 回発行しています。

次のリンクからダウンロードできます。

▼平和首長会議ニューズレター第 34 号 (PDF)

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/newsletter/34.pdf>

=====

### ◆インド 2020 ビジョンキャンペーンのパンフレットが完成

=====

今月、インドの 2020 ビジョンキャンペーンである、トマス・マシュー氏が、インドにおける 2020 ビジョンキャンペーンのためのパンフレットを作成しました。

次のリンクからダウンロードできます。

▼インド 2020 ビジョンキャンペーンパンフレット(PDF、英語)

[http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2014/MfP\\_Brochure\\_for\\_Indian\\_Campaign.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2014/MfP_Brochure_for_Indian_Campaign.pdf)

=====

### ◆バイクフォーピース世界一周ツアー欧州区間を完走

=====

前号でもお知らせした、平和首長会議の取組への協力を掲げたノルウェーの団体バイクフォーピースの世界一周ツアーが、欧州区間を完走しました。英国、フランス、イタリアの各地で、市長、国会議員、平和活動家、自転車愛好家たちに会い、ローマ法王にも謁見しました。

4月18日から25日まで、今月平和首長会議に加盟したばかりのノルウェーのクヴィネスダール市長もツアーに加わり、中国を訪問、更に今月26日から30日までは日本を訪問し、その後、米国に渡り、5月22日にノルウェーで完走の予定です。

▼関連情報（バイクフォーピースウェブサイト、英語）

<http://www.bikeforpeace.info/2014/BikeForPeaceAroundTheWorld.pdf>

=====

### ◆スコットランド核軍縮キャンペーン（CND）スプリングウォーク 2014

[エジンバラ - ファスレーン（英国） 4月1日～7日]

=====

スコットランドの平和首長会議加盟都市は、スコットランドにおいて核兵器反対への幅広い支援を促す大規模な行事に協力しています。スコットランド核軍縮キャンペーン（CND）の平和行進は4月1日にスコットランド議会前を出発し、4月5日にはグラスゴー市庁舎前の広場で主要イベント及び集会を行い、英国の原子力潜水艦の母港であるファスレーン海軍基地の前で4月7日に締めくくられました。行進の目的は、超党派で、スコットランド住民の多数は核兵器を望んでいないことを周知することです。

グラスゴー市での行事では、グラスゴー市長、スコットランド副首相、スコットランド労働組合会議代表、スコットランド教会代表によるスピーチが行われました。

▼関連情報（スプリングウォークウェブサイト、英語）

<http://springwalk.org/>

=====

### ◆加盟都市の活動紹介

=====

\*グラノラーズ市（スペイン）

平和首長会議カタルーニャ地域会議 [3月11日開催]

スペインのカタルーニャ地域の50以上の自治体がグラノラーズ市において、加盟都市間の調整を向上させるための方策の策定や、行動のための経験と資源を共有することを目的とした会議を開きました。

会議は副会長都市であるグラノラーズ市と、カタルーニャ地域の二つの自治体団体（カタラン自治体協会、カタルーニャ自治体連盟）の共催で、バルセロナ州議会、カタラン開発協力基金の協力により開催されました。両自治体団体に加盟する200都市をあわせて、平和首長会議カタルーニャ支部を創設することが合意されました。支部の結成に向けて取り組むために8つの自治体の市長が代表に任命され、合同委員会が立ち上げられました。

会議には NGO、平和・軍縮キャンペーンに携わる各種団体の代表も出席し、パネルディスカッションに参加しました。会議の間、核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）に関する資料、国際カタラン平和研究所の取組、平和首長会議ポスター展リーフレット、その他の資料が展示されました。

▼詳細記事（平和首長会議ウェブサイト）

[http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/membrecity/2014/140311\\_Granollers\\_Catalan\\_meeting/index.html](http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/membrecity/2014/140311_Granollers_Catalan_meeting/index.html)

▼関連情報（グラノラーズ市ウェブサイト、カタルーニャ語）

<http://www.granollers.cat/noticies/ajuntament/es-crea-la-secc%C3%B3-catalana-dalcaldes-la-pau>

<< 貴自治体の平和活動の情報をお知らせください >>

平和首長会議ホームページの「加盟都市の活動」コーナーに掲載する情報をお待ちしています。

貴自治体のホームページにリンクする形でご紹介しますので、記事のタイトル、英語版の有無、リンク先等の詳細を、次のアドレスにご連絡ください。

▼Eメール: [mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp)

▼加盟都市の活動（平和首長会議ウェブサイト）

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/membercity/index.html>

=====

**◆平和首長会議原爆ポスター展を開催しましょう！**

=====

平和首長会議では加盟都市が 5000 を突破したことを記念し、2012 年 5 月のオーストリア・ウィーン市での開催を皮切りに、平和首長会議原爆ポスター展に国内外の加盟都市を挙げて取り組んできましたが、昨年 8 月に開催された第 8 回平和市長会議総会の決定事項を受けてポスターを一部リニューアルしました。全 18 枚のうち、15 ページ、16 ページの内容が更新されています。日本語版、英語版に加え、2 月には、フランス語、スペイン語、カタロニア語、ドイツ語、オランダ語、ロシア語の各国語のリニューアル版が完成しました。引き続き、リニューアルしたポスター展の開催にご協力ください。

ポスター展は現在までに新宿区（東京都）や堺市（大阪府）、ロンドン市（イギリス）、ボルゴグラード市（ロシア）、カブール市（アフガニスタン）など、250 を超える自治体が開催しています。

3 月には、上述のグラノラズ市（スペイン）が「平和首長会議カタルーニャ地域会議」でポスター展のリーフレットを展示し、同地域の各都市におけるポスター展実施を呼びかけました。

※ポスター概要：標準サイズ A2 版、18 枚

▼ポスター展の詳細及びポスターのダウンロード：

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/ecbn/projects/poster/index.html>

=====

**◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！**

- 「核廃絶！ヒロシマ・中高生による署名キャンペーン」が約 4 万筆の署名を提出

=====

2020 年までの核兵器廃絶を実現するために最も効果的な方法は、世界のすべての国が「核兵器禁止条約」を締結することです。「核兵器禁止条約」とは、核兵器の製造、保有、使用等を全面的に禁止する条約です。

その早期実現を目指し、2011 年 11 月の理事会及び 2012 年 1 月の国内加盟都市会議において、条約の交渉開始等を求める市民署名活動を加盟都市を挙げて展開することが決定されました。署名活動は第 8 回総会で決定した行動計画にも掲げられています。

皆様のご協力により、2014 年 4 月 1 日現在、940,667 筆の署名が集まっています。

この中には、3 月 20 日に広島市長に提出された、「核廃絶！ヒロシマ・中高生による署名キャンペーン」に参加した広島女学院高等学校、盈進高等学校、修道中学・高等学校、広島学院高等学校の生徒が、昨年 3 月 19 日以降に集めた約 4 万筆の署名が含まれています。代表の高校生 8 人は「ユース非核特使」として平和首長会議代表団に同行し、今月下旬からニューヨークの国連本部で開催される NPT 再検討会議準備委員会に参加する予定です。

今後とも、全加盟都市を挙げて積極的に署名活動を展開しましょう。

（署名はインターネットからも可能です。）

▼署名用紙（PDF）

[http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/01\\_monthly Updating/11\\_petitionform\\_jp.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/01_monthly Updating/11_petitionform_jp.pdf).

▼オンライン署名（新 URL）\*サーバー移行に伴い、本年 2 月に URL が変更になりました。

<https://www.ssl-z.city.hiroshima.jp/pcf/jp/form.htm>

▼関連情報：広島市の市民署名活動の展開

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/00000000000000/1333414321137/index.html>

=====

### ◆3月の平和首長会議会長訪問

=====

松井一實広島市長・平和首長会議会長は、3月に次のような外国人来訪者の表敬訪問を受けました。その際に平和首長会議の取組および加盟要請への協力をお願いしました。

- \*3月15日(土) ハッサン・シェイク・モハムッド ソマリア連邦共和国大統領
- \*3月19日(水) レフ・ワレサ ポーランド共和国元大統領
- \*3月20日(木) マリア・テレサ・L・タギアン 在大阪・神戸フィリピン共和国総領事
- \*3月24日(月) オスカル・アリアス・サンチェス コスタリカ共和国元大統領
- \*3月28日(金) アクルベック・アブサトウリ・カマルディノフ駐日カザフスタン大使及び  
アイベック・カリモフ カザフスタン共和国セメイ市長夫妻

▼関連情報：広島市/日々の動静—2014年3月

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/00000000000000/1393835052531/index.html>

=====

### ◆前号の訂正

=====

前号の記事「核軍縮・不拡散議員連盟(PNND)年次総会でアクロン市長(平和首長会議副会長)が発言」の中で、「現在、平和首長会議には185か国・地域にまたがる5,895の都市が加盟し…」という記載がありましたが、文中の「185か国」は誤りで、正しくは「158か国」です。謹んでお詫びするとともに、訂正いたします。

\*\*\* 本メールニュースに関するご意見、お問合せ、  
連絡先変更等は下記までご連絡ください\*\*\*

平和首長会議事務局

〒730-0811 広島市中区中島町1-5

(公財)広島平和文化センター 国際部 平和連帯推進課

TEL:082-242-7821 FAX:082-242-7452

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp